

1. 研究の要旨

2. 研究の背景

- ・本研究に関連する国内外の研究動向及び位置づけについて、文献を適切に引用して記述する。
- ・これまでの研究成果を踏まえて着想に至った経緯および独創的あるいは先駆的な研究であることを記述する。
- ・これまでの研究結果を発展させる場合は、どのように発展させるかを記述する。

3. 研究の目的

- ・何をどこまで明らかにするのか明確に記述する。
- ・研究の意義について、研究成果の社会的・学術的価値や重要性を明確に記述する。

4. 研究計画・方法

- ・研究対象者の規模（数）、選定方法、募集方法などを明確に記述する。
- ・研究目的を達成するためのデータ収集およびデータ分析について明確に記述する。
- ・具体的な研究計画、研究体制を記述し、研究の実行可能性を示してください。
- ・研究目的、研究計画に照らして合理的かつ適正な経費の見積りを記述する。
- ・研究を遂行する際にどのような倫理的側面の問題があり、どのような倫理的配慮を行うか記述する。

5. 予測される結果

研究助成金の使途に関する留意点

次の経費は認められません。

1. 助成を受けた研究成果報告を行わない学会参加の場合の旅費。
2. 学会参加に関する登録料（参加費）

※所属機関へ支払うオーバーヘッド（間接経費）については、助成対象者として決定された後に所属機関内で免除手続きを行うこと。

※使用できなかった助成金（残金）は返金いただきます。その際の振込み手数料は助成を受けた方の個人負担といたします。